

週 間 日 程 表

12/12 (月)	<b>刑裁即日起案・事前課題の解説</b>	
	持参資料 ・刑裁即日起案で使用した刑裁事実認定教材及び同起案の際に作成したメモ、手控え等 ・プラクティス刑事裁判 ・プラクティス刑事裁判(別冊) ・プロシーディングス刑事裁判 ・刑事事実認定ガイド	
12/13 (火)	<b>刑弁演習2(即日起案解説・否認事件)</b>	
	持参資料 ・刑事弁護起案資料第16号(第1分冊,第2分冊,第3分冊),被告人からの事情聴取メモ(まとめ) ・刑弁即日起案で使用した刑弁修習記録及び同起案の際に作成したメモ、手控え等 ・平成26年版刑事弁護実務(追補版) ・平成26年版刑事弁護実務(別冊書式編)(改訂版) ・刑事弁護講義ノート(平成25年7月版) ・実施要領	
12/14 (水)	<b>刑事共通演習基礎(公判前整理手続)</b>	
	持参資料 ・刑事争点整理教材第12号(本冊) ・刑事共通演習基礎(公判前整理手続)実施要領 ・事情聴取メモ ・プラクティス刑事裁判 ・プラクティス刑事裁判(別冊) ・プロシーディングス刑事裁判	
12/15 (木)	<b>民弁問題研究3(主張書面)</b>	<b>民弁演習1(立証)</b>
	持参資料 ・「司法修習開始までの準備について」(別紙第5-3 民事弁護事前課題1の要領) ・民事弁護修習記録第176号(第1分冊) ・民事弁護修習記録第176号(第2分冊) ・民事弁護修習記録第176号(第3分冊) ・民事弁護事前課題1 提出済み起案の写し ・民弁問題研究1で配布した時系列表,関係図及びレジュメ ・プリント(「民事弁護問題研究2について」) ・プリント(「民事弁護問題研究2」) ・プリント(「民事弁護問題研究3 事前課題」) ・問題研究3事前課題の検討の際に作成したメモ,手控え等 ・6訂民事弁護における立証活動 ・7訂民事弁護の手引 ・民事弁護の基礎知識(増補版)	持参資料 ・演習1(立証)実施要領(設問付き) ・設問の検討の際に作成したメモ,手控え等 ・6訂民事弁護における立証活動 ・7訂民事弁護の手引 ・民事弁護の基礎知識(増補版)
12/16 (金)	<b>民裁即日起案解説</b>	
	持参資料 ・民裁即日起案で使用した民裁修習記録及び同起案の際に作成したメモ,手控え等 ・新問題研究要件事実 ・別冊 事実摘示記載例集(「10訂 民事判決起案の手引」別冊) ・事例で考える民事事実認定 ・「対話で考える民事事実認定-教材記録-」 ・「司法修習開始までの準備について」(別紙第2-2 民事裁判事前課題) ・民事裁判事前課題の検討の際に作成したメモ,手控え等	

(注) クラス連絡委員は,当日の配布資料及び事務連絡の有無を確認するため,毎朝(原則9時20分)必ず西館中講堂に集まること。

週 間 日 程 表

12/19 (月)	民事総合2		民弁演習2 (契約)	
	持参資料 ・民事総合1 (12月8日実施) に同じ		持参資料 ・「司法修習開始までの準備について」(別紙第5-5 「民事弁護事前課題2 (契約)」) ・民事弁護修習教材 (契約) ・民事弁護実務の基礎～契約～ ・民事弁護事前課題2 提出済み起案の写し ・民事弁護事前課題2 の検討の際に作成したメモ、手控え等 ・6訂民事弁護における立証活動 ・7訂民事弁護の手引	
12/20 (火)	民事事実認定の手法と留意点		民弁講義1 (民事保全・民事執行①)	
	持参資料 ・事例で考える民事事実認定 ・「対話で考える民事事実認定-教材記録-」 ・「司法修習開始までの準備について」(別紙第2-2 民事裁判事前課題) ・民事裁判事前課題の検討の際に作成したメモ、手控え等		持参資料 ・講義1 (民事保全・民事執行) 実施要領 (設問付き) ・設問の検討の際に作成したメモ、手控え等 ・6訂民事弁護における立証活動 ・7訂民事弁護の手引 ・民事弁護の基礎知識 (増補版) ・民事弁護教材 改訂 民事保全 (補正版) ・民事弁護教材 改訂 民事執行 (補正版)	
12/21 (水)	民弁講義1 (民事保全・民事執行②)	民弁講義2 (弁護士職責等)	刑弁演習3 (量刑事件)	留意事項
	持参資料 ・民弁講義1 (民事保全・民事執行①) (12月20日) において持参を指示している資料 ・民弁講義1 (民事保全・民事執行①) で配布した時系列表、関係図及びレジュメ	持参資料 ・実施要領 ・7訂民事弁護の手引 ・民事弁護実務の基礎～弁護士の職務～(民事弁護のガイドダンス)	持参資料 ・実施要領 ・刑事弁護起案資料第15号	持参資料 ・修習生活へのオリエンテーション ・司法修習ハンドブック ・ハンセン病を理由とする開廷場所指定に関する調査報告書骨子 ・実務修習結果簿
12/22 (木)	検察即日起案講評+検察官の心構え等		裁判官の役割・職務, 裁判修習のガイダンス	
	持参資料 ・検察即日起案で使用した検察修習記録及び同起案の際に作成したメモ、手控え等 ・平成27年版検察講義案 ・検察 終局処分起案の考え方 (平成28年版)		持参資料 ・「事実認定ガイド」フォローアップクエスチョン ・「プラクティス刑事裁判」フォローアップクエスチョン ・「対話で考える民事事実認定-教材記録-」 ・実務修習結果簿	

(注1) 経理課管理係 (本館1階) からの連絡事項

★ ロッカー鍵 (通所生用) は、鍵を開けた状態で12月19日 (月) に返却すること (クラス連絡委員が取りまとめる。)。なお、講義最終日までロッカーは鍵のない状態で使用可能

(注2) クラス連絡委員は、当日の配布資料及び事務連絡の有無を確認するため、毎朝 (原則9時20分) 必ず西館中講堂に集まること。